

野村万作 薪狂言の会



【解説】野村萬斎
【狂言】舟渡掣
首引

'98年 **7月14日** (火)

開場**18:30** 開演**19:00**

コラーレ (能舞台/野外)

【全席自由】 一般 **4,000** 円 (当日**4,500** 円)

高校生以下 **2,000** 円 (当日**2,500** 円)

【プレイガイド】

【黒部】	コラーレ	☎ 0765(57)1201
	メルシー	☎ 0765(54)2221
	ロイヤルバリー黒部	☎ 0765(54)1000
【魚津】	新川文化ホール	☎ 0765(23)1123
	サンプラザ	☎ 0765(24)3030
【入善】	コスモホール	☎ 0765(72)1105
	コスモ21	☎ 0765(74)9100
【朝日】	アスカ	☎ 0765(82)2000
【宇奈月】	セレネ	☎ 0765(82)2000
【富山】	インフォーマート	
	(市民プラザ)	☎ 0764(91)0110
	(CiC)	☎ 0764(44)7013

- 5歳未満のお子様のお入場はご遠慮願います。
- 公演中の一時保育を希望される方は事前にご連絡ください。
- 雨天の場合も決行しますが、会場内で傘のご使用はできませんので、雨合羽等をご用意ください。

主催・お問い合わせ：(財) 黒部市国際文化センター (tel.0765-57-1201)

野村万作 薪狂言の会

野村万作の会



野村万作



野村万之介



野村萬斎



石田幸雄



小川七作

解説

野村萬斎

狂言

ふなわたしむこ 舟渡掣

船頭 野村万作

掣 高野和憲
妻 野村万之介

掣入りの掣が、途中、渡し舟に乗る。船頭は無類の酒好きで、掣がみやげに携えた酒樽に目をつけ、強引に無心するので、仕方なく酒をふるまう。そして、軽くなった酒樽を舅の家へ持参する。

やがて帰宅した舅は物陰から掣の顔を見てびっくりする。実は舅は船頭であったのだ。そこで舅は妻の勧めもあってひげをそり、袖で顔を隠して掣と対面するが、ついに露顕して面目を失う。

奇萬林理【結綱】
掣渡舟【吉班】
15首

くび ひき 首引

親鬼 野村萬斎

為朝 深田博治
眷属 野村万之介
眷属 小川七作
眷属 高野和憲
眷属 月崎晴夫
姫鬼 石田幸雄

鎮西八郎為朝が播磨の印南野を通りかかると親鬼が出現し、娘に人間の食い初めをさせたいという。しかし為朝が美男なので姫鬼は恥ずかしがる。為朝は姫と勝負をして負けたら食われようと提案し、腕押し、すね押しをするが為朝が勝つ。次に首引きをすることになり、これも為朝が優勢なので親鬼は気がでなく、眷属の鬼どもを呼んで姫の加勢をさせる。拍子によって引きあい、為朝が急に首の縄を外し、皆を転がして逃げ込む。